京城日報
夕刊

兩陛下御揃ひにて登極

明秋京都における御即位大典
登極令御制定以來始めての事

【東京電報】明秋京都に於て擧げさせらるゝ御大典に付てはこれに先だちて天皇、皇后兩陛下には京都に行幸啓あり紫宸殿の御儀に出御あらせらるゝ順序であるが、これは明治の御代に至つて制定された登極令によるもので、明治以前は紫宸殿における即位式は天皇のみ出御遊ばさるゝ慣例であつた、この兩陛下紫宸殿出御は登極令制定以來大正天皇、貞明皇后兩陛下には高御座に皇后陛下には御帳臺に御揃ひにて御即位の時始めて行はせらるはずであつたが當時貞明皇后陛下には恰も澄宮殿下御懷姙中の事とて京都に行啓の事はなかつたので今回の陛下御即位に始めて兩陛下御揃ひあり群臣の萬歳を受けさせらるゝはずにて、始めて登極令による御即位の儀が行はれるはずである

臺銀勅令案と樞府 意見は果して痛烈

議會中に豫知出來なかつたか―臨時議會を待ち能はないか―臺銀破綻の影響

併し結局は希望附で原案承認か

【東京電報】臺灣銀行救濟に關する緊急勅令案審議の爲十四日午後三時から樞密院事務局で開かれた

=精査=委員會は平沼委員長以下各委員、金森法制局長官、政府側より若槻首相、片岡藏相、山川法制局長官外關係者出席審議に入りまづ政府側の原案說明に次いで樞密顧問官の意見の陳述あり、若槻首相が一手に引受けて矢面に立ち說明大いに努め片岡藏相より數字的答辯をなし約五時間の長きにわたり質問應答を重ね午後八時過ぎ散會したが

=問答=の經過に徵すれば

一、今日の事態の發生は議會中の豫知せられざりしか

一、又次の議會を待つ能はざる理由

一、事情急迫し居るや

一、臺銀、營業狀態破綻の財界に及ぼす影響如何

等で之に對し政府は「臺銀を救濟するにあらざれば財界の安定はうべからず財界の安定は目下の緊急務なり」と政府の一點張りで、片時もはやく政府案を承認されたいと希望陳述したものである、

=併し= 樞府委員は緊急勅令發布については一言半句も說明するところはなかつたが、委員會の空氣を見るに政府が財界安定策として責任を以て提案したものゝ萬一樞密院が否決するやうの事あればこゝに政治上重大な紛糾を生じ樞密院の責任は頗る重大である、從つて樞密院としては強ちこれを否決することも出來まいといふにあるらしいから

=結局= 何等かの希望つき若くは警告つきで原案を承認することになるであらうと見られてゐるが、十五日午後一時三十分から精査委員會だけの委員會を開き態度を決定するはずである。

二億圓說は日銀の主張

政府は之に引きづらる

【東京電報】臺銀の緊急勅令案中補償額を二億圓と定めた點は十四日樞府委員會において補償額の範圍を明かにせんとした點であるが、右は結城大藏次官が一億圓を限度とせんとしたるに對し日銀側が東京、大阪市中のコール殘高が二億圓であつたゝめ二億圓を唱へ、政府がこれに引づられたゝめであるが、右決定のおもなる目的は臺銀コールの回收を防ぎ臺銀に對する資金の融通を圓滑ならしめんとしたものであるとされてゐる

勅令案內容

【東京電報】臺灣銀行救濟勅令案內容左の如し

第一條 日本銀行は昭和三年五月末日迄臺灣銀行に對し無擔保にて特別融通を爲すことを得（憲法第八條に依る）

第二條 政府は第一條の規定に從ひ日本銀行が臺灣銀行に融通を爲したる爲め損失を蒙りたる場合に於ては二億圓を限度として補償することを得

附則 本令は公布の日より施行

德惠姬樣御歸東　御靜養中の德惠姬樣には御附事務官、御用掛、侍女一名を從へさせられ十五日午前十時京城驛發列車にて御歸東になつたが驛には李王職員多數御見送り申し上げた

戶別的に說落す

政府の對策

【東京電報】樞密院の緊急勅令を諮らぬので若槻首相は十四日夜九時より顧問官出身の閣僚を官邸に招き樞府委員會の經過を報告して意見の交換をなしたが、政府は飽まで樞府の方[illegible]

可決は確信してゐる

片岡藏相談

【東京電報】片岡藏相は右につき語る

自分は所管大臣として遲くも十五日の樞府委員會に於て可決し十六日の樞府本會議に於ては可決確實を見る事と信じてゐる、若し又は萬一否決を見るやうな事があれば之れは財界の一大事であるから斯のやうな事は全然ないものと確信してゐる。

陳獨秀氏は暗殺されたか？

刺客に拳銃で射たれたと

【上海十四日發電】中國共產黨首領陳獨秀氏は上海露國領事館に潛伏して居たが北京のロシヤ大使館事件の報を聞き恐怖し同所を脫出したところ豫て監視して居た刺客は彼の跡をつけ某租界內においてピストルを以て射殺した後密かに安全地帶に逃亡した、陳氏の死は共產黨側も驚愕に影響あるためこれを極秘に附して居る、なほ總工會執行委員長王壽華氏も過般の閘北の紛擾武裝解除の際その場において射殺された由は確實である

暗殺は確實に

【上海十四日發電】（聯合）國民黨側の消息によれば陳獨秀は英兵及工部局警官等が去る七日富豪陳[illegible]を附けせる陳獨秀を知る支那人に尾行された支那人が某所に入るを突きとめ翌八日これを襲ひ確かに暗殺されたと

總工會改造す

名稱も工聯公會といふ

【上海十五日發電】過日總工會糾察隊の武裝解除後革命軍總指揮部政治部では委員十四名を任命し勞働組合の改組に着手せしむることになつたが該委員等は十四日午後總工會本部に會合し左の件を決した

一、上海總工會、聯合會などの名義は十二日以後全部消滅し新たに上海工聯公會を組織す

二、實行委員五名、常務員[illegible]名を任命し一切の事務を進行せしむ

三、調查部を設立し小勞働者を救濟すること

四、各業勞働者に對し即時罷業中止復業を命ずること

益々嚴重を極む

白崇禧氏の赤派取締

【上海十四日發電】蔣介石氏の意を受け上海の治安維持に任じてゐる白崇禧氏の共產派取締りは益々嚴重を極め十四日午後二時總政治部を包圍し[illegible]部々員を左派の根據たる國民黨上海特別支部に派しその檢舉と今後の行動は總政治部の命にしたがふべきことを嚴命し、更に上海臨時支政府に對し赤化の色彩濃厚なりとの理由で解散を命じ、更に派遣した臨時支政府內の事務員全部を退し同氏の任命した[illegible]

復業命令

【上海十四日發電】革命政治局の總工會閉鎖により同會は從來の如き威令が職工間に行はれなくなつた、それが臨時同會では十五日より復業すべき旨の命令を出した

岩崎領事歸る

【上海十四日發電】蘇州から上海に來て支那側と交渉中であつた[illegible]

蘇州に歸つて貰ひたい

張司令謝る

【上海十四日發電】蘇州領事館上た岩崎領事は十四日午後六時蘇州に歸つた、なほ瑞[illegible]は工場破壞されざるも[illegible]物品その他損害された損害額約二千五百圓なりと

露國と馮玉祥間の秘密契約發かる

安國軍の露大使館搜査から出る

【ハルビン十四日發電】安國軍の北京ロシア官署で押收した支那赤化關係文書中一九二五年三月締結された秘密契約が左の通り暴露された

一、露國は支那革命達成の爲め左の武器を馮に供給す、步兵銃八萬三千、小銃彈一億六千六百萬發、大砲六十門、砲彈數二十七萬、飛行機二十二機、爆彈擲二千四萬、輕機關銃十五、武器引渡しはウラヂオ（?）ロンとし、受取人馮自身の委任狀に依り五月以降指定地に移送す。

二、武器供給後露國は技術者特科隊教官三十名を派遣し[illegible]三ヶ年間に使用すること

三、[illegible]以下經濟援助に關する特種契約が詳細に發覺した

古手官吏は全然差向けない

煙草元賣捌會社重役に就て

水口專賣局長はいふ

煙草元賣捌會社の[illegible]統一に伴ふ合同會社新設についてはその後大體順調に成立の道程をたどつてゐるが、[illegible]氏の[illegible]な態度に從つて一般に元賣捌會社の重役は總督府の古手官吏の捨場所を求むるものと傳へられるに至つた、すでに同氏は成立されたにも拘はらず今なほ當然合同會社の重役に就任するもの推擬し世間には頗る思ふものが少くない此點について專賣局を非難するものもある模樣であるが右につき水口專賣局長は語る

私の許にも二三の重役就任のことを問合はす向がないでもないが之は要するに歐州大戰後の世間の疑惑に外ならない、自分は古い專賣官吏が一つになつても各個になるともその組織の如何を問はず新會社の重役は專賣局官吏を差向ける意思は毛頭ないのみならず、よし要求されるともこれに應ずることはしないつもりである

李王殿下

明日の御日程

李王殿下十六日の御日程左の如し　午前九時昌德宮御出門、鐘路通り光化門から總督府御訪問、午前九時三十分御出發、太平通りから龍山軍司令部に成らせられ同十一時軍司令部御出發、昌德宮に還入される

關屋宮內次官

入城中の關屋宮內次官は十五日朝岩波事務官をしたがへ[illegible]谷里に趣き[illegible]後に參拜し同日午後歸城した

國黨支部成立祝賀

京城の中國國民黨京城支部においては來十七日午後五時より支部成立祝賀會を開くと

渡邊師團長奉伺

[illegible]一年祭も滯りなく相すんだので李王殿下には十五日は遠路にお出ましになり御休養遊ばされたが入城中の渡邊第十九師團長は十五日昌德宮參入殿下の御機嫌を奉伺した。

辭令（十四日附）

總督府道技師 石崎將次郎 全羅北道在勤を命ず

（十五日附）

總督府技師 戶澤又次郎 總督府林業試驗場技師 東京、京都、大阪、滋賀、奈良、廣島、山口の各府縣へ出張を命ず

總督府鐵道局長 池田秀雄 水原へ出張を命ず

總督府道事務官 大西正巳 總督府在外研究員 本年五月佛國巴里に於て開催の國際鐵道聯合總會に出席を命ず

講演

十五日午後三時より本府會議室に於て鐵道省技師、本府鐵道局囑託、岡勁六氏の「朝鮮の汽罐に就て」と題する講演會を開催

會

◇京城文藝協會協議會　府內在住の文藝同好者によつて組織された京城文藝協會は本日午後六時より南大門通り朝鮮日報支局內に

京城學校組合 更正豫算

公債發行の本會議は今日

京城學校組合は既報の如く近く四十萬圓の組合公債を發行することゝなつた、公債償還および發行額を附議する組合本會議は十五日午後二時から府會議室で開催するがこの公債は全部で最初の事である、この發行により追加更正される組合豫算は左の如くである

▲臨時部追加更正豫算高六七一、八七一 ▲同既定豫算高一九七、七四三

歲出

▲臨時部追加更正豫算高五九〇、五四〇 ▲同既定豫算高一一六、四一二

人

▲押川溪吉氏（明治生命保險京城支店長）東上中の處十四日午後七時歸城

▲龜井武次郞氏（平壤實業家）十四日入城本町火旅館へ三、四日滯在の筈

▲佐藤平壤總經營長　新任挨拶のため十五日朝本府訪問

▲永田警務部警視（咸南）轉勤から水原署長に榮轉した氏は來る二十日頃赴任の豫定

▲加藤東拓支店長　腸有症にて過間前より自宅に於いて靜養中

▲吉田同警務部主任　事務打合せの爲十四日朝東上

○全鮮鐵道協會總會　十五日午後四時から同會會議室で

○朝鮮鐵道協會理事會　十五日午後二時から

○私設鐵道會社の帝國鐵道協會懇親打合會は十五日午後二時から

○在鄉軍人京城聯合分會では近く入京する傷痍軍人諸師祝賀の歡迎案內その他につき十六日午後より本城府廳で分會長會議を催す

○全北鐵道總會　全北道では二十四日午後一時より第二十六回定期株主總會を全州本社で開催

對山錄

臨時非常質出し、これも鈴木商店の尻拭、いゝ鸚鵡を待つたものさ。金子の爺さんはやつぱりゑらいわい。

◇

問題は二つ、先づ緊急勅令を以て政府が臺銀批抗の御暇をやることが適當なりやの問題ものだらう。

◇

それと同時に、戰爭の救濟と結せて四億以上の大負擔が結局國民の頭上に落つるものといささよく覺悟して置かなくてはなるまい。

◇

救濟の兩國の最後策といふ奴だらうが、國民の思ひ切つた庇だね。

◇

然し政友會で騷ぐのは、國賊さらば損です。その人を以てその罪を應せずといふが、然しその罪を以てその人の値打は殿されぬだからふだんの心掛が大切なのです。

◇

要するにこれも國民思想の惡化材料にはなり易いだらう。ブルジョア政府、ブルジョア政黨、といふ觀念がハツキリ國民の腦に浮ぶ。

◇

だが臺銀がつぶれるとあつては、之また大騷だから、かうするより仕方がないともいへる。

◇

いや、さういはせるところが金子の爺さんのます〳〵ゑらいところだらう。

◇

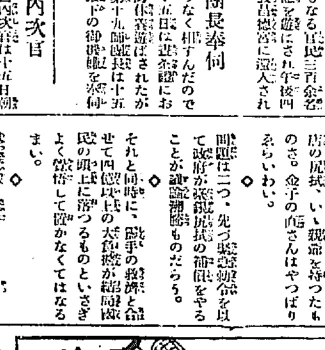
かういふ無茶な銀行の總監をしても、御任罪どころか、勅選のお禮まで頂いてゐる。特殊銀行の賦取といふものはいゝ商賣である。尤も勅選の方は御褒もの

劍の市

幕末巷談

中村兵衛

（三十一）



「未だ本人には會はぬが、その後牛三郞は拵込んで參へました。」その御仁が、風說へ屁られて、飛つ調蹴の爲めに、思はぬ謎の解を受けて無念の憂に……切腹して相果てられた由を承はつた。直接身共も土佐へ驅けつけたけれど、その時には家藩沒收、哀れなる人の……今申した本人も、何れへか立退いた後、是非なく假屋で兵庫の地に歸り、同志の者によつて、その孫子の行方を探りしかど、今以て行方不明……」

腦眼いた牛三郞、長袖は流石をおいて、牛三郞の顏をちつと見詰めた。「御ア醉ひも何も醉ちやつた。實君が拵込んで與樣にと與つたお嬢さんの行方知れず、その阿父さんは切腹、何といふ事だ。蒼鸚鵡や殿作を讀んだつて、芝居を見たつてこんな怪い筋は見當らない、だがわしの腕に一つ合點の行かねえ事があるその阿父さんといふ人は、立派な勤王家といふぢやありませんか、何う見識られても困る」

「勤王の爲に、切腹させられるとは何たる事だその聊結が判らない、僕の他人のこの長袖だが、どうか仔細を話して下せえな、それでなけりァわしは今夜殿ても殿つかれないんだ。」

職人氣質な偏頗な所もあるが又義俠なる心掛も思はれて頼母しい牛三郞もや、興統の聽持になりまい。「俺も天子樣のお爲、この日本國の爲に一番出來るだけの事をして見やうてれには先づ勤王の爲、命がけで働くお人の爲に、少しでも爲になる事がして見たい。樣の下の力持ちといはれるか知らないが、この長袖もあなたの爲に働かう」

「かたじけない……が然し夜ふけぬ中にお暇致す事としやう。」

「モシ今から宿屋のある所まで、何方へ行つても二里からある。こんな遲ぎたない所で、氣味が惡からうが、まだ多い時分ぢやない。泊つて行つたら何うでせうな。」

「イヤお言葉に甘へて、御厄介にならうか。」

さうだ。こういふ世の中では、浪人も、惡人となり怪しい人の命もムザく斷たれる事もある……これを考へると他のやうな浪人者は安心だ。安心だといつてボツと

しちやゐられない。殺されなすつたと、きりだ、京都できいて、いきだといつ

した。

一、勤王黨は、その主張において二派に分れ、大和の國、土佐の國は、大阪において所謂勤王家にして、天子を補佐し奉らんとする者と、天子の御存在を重んずる者とに分れる。[illegible]

あすの天氣（十六日）

低氣壓は九州を通つて大阪附近に至り高氣壓は揚子江流域と北海道方面とに擱つて居る、全鮮一般に天氣はよくなつて氣溫は五度內外下つた

豫報は　晴後曇

溫度		
十五日正午	一三・二（最高）二五・八（最）	
十四日最高	一〇・八（最低）五〇・〇（最）	

新線開業

安城竹山間

一開業期日　昭和四年四月十六日ヨリ
一開業哩數　安城竹山間十二哩
一工事線　竹山長湖院間十三哩 七月下旬開通ノ豫定
一既設線
京畿線　天安安城間十八哩
忠南線　天安慶州間四十七哩

昭和二年四月十六日

朝鮮京南鐵道株式會社

內科 兒科

コムラ病院

醫學士 小村榮三

血液ワツセルマン反應 其他一般病的檢査

入院隨意（別館四間）新設

京城府旭町一丁目三四 電話本一六三二

懸賞レツテル圖案募集

左記朝鮮燒酒銘に對する懸賞金

一等 三十圓 一本
二等 十圓 二本
三等 五圓 若干本

一、應募者は朝鮮內居住者にして燒酒業者を除く
一、三五判の大きさ
一、圖案は朝鮮[illegible]
○應募者は[illegible]
○締切は四月二十五日、發表は五月十日發表

東邦飼鳥株式會社株式募集

飼鳥界の黃金時代

一、資本金 壹百萬圓
一、株數 二萬株
一、公募株 五千株
[illegible]

本社ノ特典
本社ノ使命

取扱場所 東邦飼鳥株式會社創立事務所

內職、副業、主婦福音

謹謝近火御見舞

京城師範學校
附屬女子普通學校

謹謝近火御見舞

閔丙奭

今般本校用火の爲め早速御見舞被下難有御禮申上候尙御見舞者多數に付新聞紙上を以て御禮申上候

校長 荒內貞作

朝鮮地圖販賣元は

京城長谷川町
小林又七朝鮮地圖部

御一報次第御送付致升

第三回全鮮 女子庭球選手權大會前記【一】

緋と燃ゆる優勝の旗は果して何處に輝く

池田組永遠の覇を誇るか 各地の精鋭また油斷せず

白熱の火華は散らん

春のシーズンは、秘密を限りなく宿ばしてくれる花のたよりをきゝ、路の名もなき小草が見ても、生々として躍々として、秘密の溌々しい血潮をたぎらせずには置かない、外へ外へと、心は呼ぶボールを追ひ、ラケットを手にして、かつきりとくぎられたコートの白線が目を射る様に、まばゆい中を、コーナーからコーナーを馳ずり廻る喜びをうたふ事が出來るのも、春なればこそだ、シーズンなればこそだ

わが社が 校門を出た人をも容れて、廣く女子に庭球の機運を盛にふれやうと企てゝ生れた全鮮女子庭球選手權大會も、はや今年で三回になる、しかも殆どのトーナメントが學校にある女子に限られてみたのが、全に開かれた美しいスポーツの扉だけに、僅過去二度の試合にしかすぎないにかゝはらず、年、一年、全く驚異的飛躍の跡をみせてゐることは、

必然の道 とはいつてもいゝ、そうして廿九日にはいよく第三回大會が開催される、今どこら、來る日のオリーヴの冠をねらひすがしいユニフォームにかためた若いテニスウイメンが明るい瞳をはなやかなほゝゑみで語らひながらのコートを見渡しても、白いすがつて火の出る様な練習をやつてゐる、ボールの音が心にくいまでにうれしいそれにつけても思はれるのは、今年の優勝旗である、殊も今年はシングルスが加へられてゐるから

三人の優勝 者が出るわけであるが、そしてシングルが今年初めての試みだけに勝敗の豫想は全くつかないけれども、ダブルの優勝者については、全鮮のテニスファンが等しく非常な興味をもつて取沙汰してゐる、一回、二回を通じての覇權は何れも、元山の池田組が掌握してゐるこんど第三回大會に、三度び優勝すれば、優勝旗は、永久に[illegible]

池田組の 上に輝くのである、しかし優しい強剛は、各地にあつて、今年こそわが手に……と陽光の下、自慢の腕を磨きに、も くしてゐる、勝敗の鍵、誰が知るものぞ、である、殊に、天候、コート、心技のコンディション、實力、組合せの三つによつて、勝敗は確實するゲームである、池田組が依然覇權をほこるか、各地の強豪が新しく[illegible]の花のピラの如き旗を[illegible]

紹介する のも、全然むだとのみはいへまい、第一回大會は一昨年五月十七日、當時廿五組九十人が緋の優勝旗の下に参じた、そのうち、かつて名古屋の淑徳女學校で鳴らした龍山の小森千鶴子嬢、仁川高女の黄金時代をその人あると知られた齋藤[illegible]子、松山朝子、吉岡チヨ、相良マサコの諸嬢、平壤の山口、中川兩女史の七名が、學生以外の人として、加はつた、和田コートは直洞の本社コート

頭取夫人 のきれいな始球式から、この熱戰あり、半島庭球史上空前として永く歌の出來ない大會の火蓋が切られたのであつた當時、優勝候補としては大田の吉田、須々木組、京城女高普の金[illegible]井組の二組が最も有望視されてゐたが、早くも第三回戰において[illegible]

い子さんは無殘から近殿に[illegible]子さんは七殿から四殿に一足飛びにパスしその他一般に秀の成[illegible]

[illegible]勝者の[illegible]が合ひ、ゲームは[illegible]自然熱戰となり[illegible]と、技能の[illegible]なプレイ[illegible]に、大田[illegible]

涙をのん だのであつた、その間、無人の[illegible]く勝ちまくつていつた元山の池田組が、第三回戰には、京城第一高女の大將[illegible]アイナルに、第二の相川組を[illegible]決勝戰で金、尹組と[illegible]なつたのである池田組は[illegible]ームは、ミス續出で、ウイニングショツトなく、勝々と[illegible]ども、殘る三ゲームは池田組の[illegible]なロビングに加ふに池田嬢の[illegible]プレー、スマツシユ[illegible]抜き、はからずも、すゐ[illegible]

現はれた 池田組[illegible]勝の榮冠を得たのであつた(つゞく)(寫眞右は池田嬢、圓内は[illegible]口嬢、左は第二回大會に池田[illegible]と組んで優勝した原嬢)

朝鮮側府議員連名辭表を提出

仁川の道議漏れ事件 益々紛糾する模様

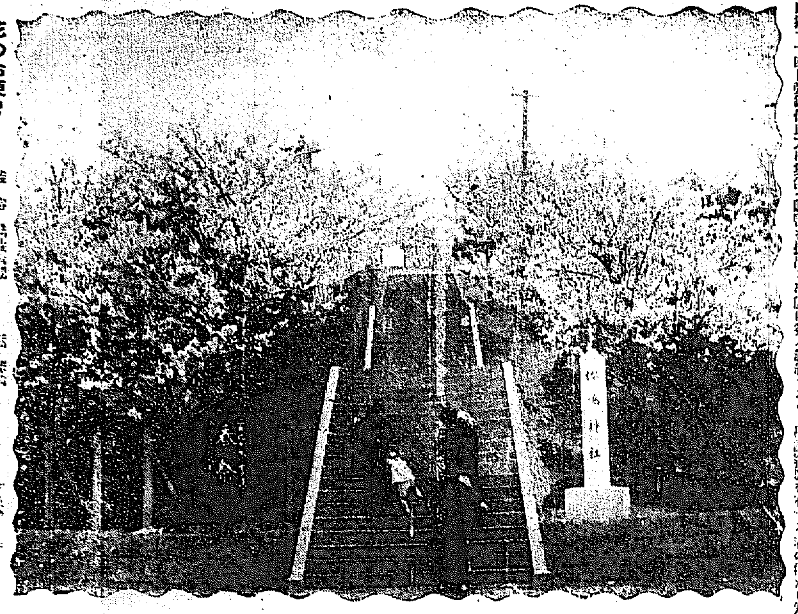
【仁川電話】[illegible]朝鮮議員の任命に朝鮮人が洩れたといふので朝鮮人側仁川府協議員は大いに憤慨し內地人協議員もこれに同情し寄り[illegible]道議員協議中であつたが朝鮮人側は結局で十四日[illegible]氏方に集合し[illegible]問題の[illegible]八[illegible]朝鮮人から一人の道評議員も出ぬといふのはこの上ない不[illegible]であるとし朝鮮人側府協議員全部七名は十五日府尹の手元へ連名辭職屆を提出し事態は益々紛糾する

今更ら どうもならぬ

道當局者談

[illegible]道評議員任命問題に不平を抱き仁川の朝鮮人側府協議員七名が結束して總辭職をなしたとのことに就き[illegible]當局者は語る

[illegible]に[illegible]した[illegible]の立ためことがないやがないか總說も云つた通り官選道評議員は道內に於て學識經驗を有する者の內から知事が適當と認めた人を選任するもので府郡に何名宛と割當てた區域的定員といふのはない。だから仁川から一人を任命しやうが一人も任命しまいが知事の勝手である。官選議員を動かすやうなことは何うしても出來ない。



花のお便りその三 [illegible]の池も[illegible]公園もこゝの櫻を代表するものとして[illegible]の[illegible]でせう何れも[illegible]をこえ、[illegible]にありと思はせるばかりですが、それはそれとして、[illegible]外の[illegible]りにゆくと又[illegible]の味を見せます。しかも一度自動車をかつて、[illegible]へゆくと、五尺の男子、[illegible]これ、[illegible]花といふ[illegible]へ降り立つ事が出來ます。[illegible]ではありませんよ、どうです、いらつしやいませんか木浦へ……われをめぐる櫻の香りひたすらに[illegible]の心を[illegible]立たすから……

第一艦隊の準士官以上 午餐會

府尹が招待

[illegible]に入港する第一艦隊乘組員は十九日から四日間、一日二十名の割で入城し、京城見學をなすが、この案內は本府職員並に憲兵隊において擔當する、府では準士官以上の入城者に對して馬野府尹主催の午餐會を京城公會堂に開く事になつてゐるが、その招待すべき人員は六百名を越ゆる事になつてゐる

火は東風に煽られて校洞普通學校全燒

今曉二時間に亘つて燃えた

原因全く疑問とさる

十五日 午前四時十分頃府內[illegible]校洞普通學校本館二階東側より出火、火はみるく[illegible]に及び[illegible]百五十坪二階[illegible]猛火につゝまれ、消防と同時に[illegible]校小使[illegible]を[illegible]內校長および消防隊につげるところがあつたが何分[illegible]の東風強く[illegible]を[illegible]

本館を 悉く燒き[illegible]同校本館は大正九年[illegible]竣工した、同校本館は大正九年京城普通學校[illegible]二千五百圓[illegible]時[illegible]普通學校五ヶ年計劃の[illegible]手になり當時總工費六萬圓、[illegible]

火災全部にのぼる見込で朝鮮火災本館だけ五萬二千五百圓の保險を附してあり出火場所は東側一階と見られてゐるがその原因につ[illegible]ては[illegible]

職員室 若くは普通教室

ない[illegible]同校では一切火の[illegible]を[illegible]ては[illegible]發火の[illegible]燃えてゐたといはれ出火時刻がて午前二時間[illegible]の時と[illegible]大分時間が經つてるので

或ひは 放火であるまいかといはれてゐる

職員室に[illegible]

幸に議室 と未造教室と圖書室が燒けてないから、この講堂を內部に仕切りこれに木造四室を加へると八室になるから十二學級の兒童を午前午後に分ちて二部教授を行ひ圓滿を[illegible]

職員室に 當てるつもりであるから當局教員上には大した支障はない。尚[illegible]手に[illegible]合はせるつもりである。之れ等の準備のため[illegible]十五十六の兩日間休校を餘儀なくされたのは遺憾だが災難の非常時だから仕方がない

放火 と思ふ節もありません

校主の[illegible]語る「全く[illegible]くして[illegible]もなく火事を出したことは誠に申譯がない私が赴任以來特に火の注意を[illegible]をして[illegible]つて[illegible]に[illegible]も[illegible]ブも[illegible]放火の[illegible]もあるがそ[illegible]め、女子の[illegible]が[illegible]校舎[illegible]とはある[illegible]に火をつけられるほどうらみを買つたおぼえもない」

教育勅語も遂に燒失す

何ら方法がなかつた

高橋學務課長語る

校洞公立普通學校燒失の際何よりも貴い[illegible]に他に移し[illegible]すべき教育勅語[illegible]も遂に燒失され[illegible]局の[illegible]を[illegible]する人もあるやうであるが右につき[illegible]學[illegible]課長の語る所によると同校では[illegible]勅語謄本を[illegible]室に[illegible]してをりしかも[illegible]から發火して[illegible]がつけた時には[illegible]火が四方にひろがつて[illegible]することも出來なかつたと

講堂を利用し二部教授でやる

差し當りの善後策

校洞公立普通學校燒失の[illegible]右の兒童は[illegible]

グ博士講演會

京城キリスト[illegible]とはある[illegible]

珠算の試驗

貯金管理所

進級者廿二名 優勝は總務課

貯金管理所で[illegible]珠算[illegible]を[illegible]が[illegible]の結果は進級者廿二名[illegible]

校洞普通學校燒跡の慘狀

無職悲觀て自殺を圖る

京城市[illegible]無職[illegible]（[illegible]）は[illegible]

取消 [illegible]

十一月中に新築する豫定

明日學議急施會を開く

[illegible]

毛糸と よせきれ 大見切り 十六日 十七日 十八日 京城本町 ちゝや

列陳物袋子ーラス製新 十五日より二十日 新味に富む秀逸品 第二回新着（二階）新柄セル賣出し 三越

羅紗と毛布と毛絲

洋服地 一ヤール五圓ヨリ十二圓迄イロく
編物用毛糸 一ポンド金二圓
旅行毛布
旅行用
ラクダ色
寢室用
白毛布
二枚ツヅキ

英國織物直輸入 品質自慢 勉強 親切 薄利 個人經營 大連市浪速町三丁目 白木屋輸入部

原産地工場 白木屋 白木屋のお得意

デブース氏錠 慢性胃腸病に

頭痛にノーシン

モスリン 一尺五錢 一組金五圓

副業に專業に 安い・殖れる・儲かる

失踪宣告 京城地方法院

月尾島大潮湯 十六日 仁川名物 春の遊びは海と櫻の月尾島へ

月尾遊園は今や新裝を凝らしてつゝじ櫻と共に皆さんの御出を御待ちしてゐます

お待かねの月尾島大潮湯は本月十六日より開始 自動車部の大改善で飛躍て乘客は愈々便利

仁川海岸町（坂引所第） 仁川自動車商會

孫軍盛々南下

【上海十四日發電】蘇州來電によれば孫傳芳軍は三、四日中に蘇州 [illegible]

北軍優勢

紐育と倫敦の間に 無線電話の開通【四】

國際電話網完成す

遞信局 工學士 津田常雄

受信に必要なヘトロダイン法

然るに變調波といふのは搬送波が、これよりも遙に周波數の少い音聲周波によつて凹凸の歪を生じたもので、これを分解して考へると搬送波と、搬送周波と音聲周波との和である上部サイド、バンドと両者の差である下部サイド、バンドとの三つの部分になるのである。そして下部サイド、バンドは全く上部サイド、バンドの逆な形をしたもので、受信に必要なのは全くその一方のサイド、バンドのみであるから、もし、この搬送波と一方のサイド、バンドの部分とを除くことが出來、かつ除いても差支ないならば、搬送波は全體のエネルギーの三分の二以上を占めて居るのであるから、送信電力は甚だしく經濟となる。それは正に五倍の有効な電力の利用となるのであつて送信受信共に特定の方法を行へば、それは可能にして又支障のないことである。送信側の方法は、濾波器即ち波を濾過する裝置を用ひるのであり、受信側ではヘテロダイン受信法と稱して、受信側で新に搬送波を供給して、サイド、バンドの正しい位置を與へるのである。この傳送途中において搬送波が除かれて居るといふことは、單に電力の經濟であるばかりでなく、波の幅が狭くなつて居ることは、送信空中線の設計をそのバンドに適して最も有効なものとすることも出來れば受信側においては他の雜音障害を避けて強大な實際的の受信も出來る

電力增副に水冷眞空球

送信側で純粹な搬送波が得られることは、途中において空電等の妨害を受ける部分が、全體の上で少い割合になるから、最後に現れる波の形は普通の場合の比して遙によいものとなる譯である。ただこれ等の複雜性が増すに從つて各部の作用がそれだけ鋭敏になるべきは、無論免れ難いのである。送信側の濾波は、最初から大電力となつたものを濾波するといふことは甚だ困難であるから、實際においては小電流で變調したものを三段に濾波して、これを三段にわたつて無線周波電力增幅を行つて空中線から發射するのである。この電力增幅に用ひられる眞空管は又この國際電話の實現に貢獻したもので [illegible]

求めても得難き 地上の平和

避け難き人類の競爭

醫學博士 永井潜氏談

喧もなく牙もたない裸一貫の人間は生れながらにしてすでに平和の動物として造られてゐる、この頼りない體の持主である人間は相共に團結して猛獸や毒蛇等の恐ろしい敵を防ぐ事になつたのである、かくして

相互扶助

の精神が開かれ、あらゆる物質的、精神的文化の花がかためられたのである、かく人間は平和を愛好する動物である。若し人類が打つて一丸となり、一家團欒の如く平和なる生活を營むことが出來たならば如何に樂しい事であらう、然しながら悲しいかな天國をこの地上の國土に見出だすことはかない夢想に過ぎない人間の過去の歷史は至る所血腥い爭で充たされてゐる如く將來の記錄にも又

爭闘の跡

を絶つことはできまい、人類が人種として存在する限り、國が國として獨立する限り、戰爭はあり戰爭がある。たとへそれが砲彈や毒ガス、飛行機による戰爭でないとするも、神經と筋肉との極度の緊張による戰爭。ペン、舌、算盤による爭闘は決して絶ゆる日はないであらう。否平和の戰爭のみならず、國際間の戰爭も絶對避け得らるべきものではない。目のあたり有史以來稀有の

大戰亂を

經驗し深刻に戰爭の慘禍をうけ戰爭に戰爭の呪ふべきを感じながら尚かつ口に軍縮縮小の美名を藉り想定敵國を抑へつゝ然も自ら軍備の充實を企てし世界の勢者たるべく汲々日も又たらざる觀さへあるではないか、然るにこれを激動し彼らに理想に陶醉し殊に正せんとするもの、宣傳にのせられ戰國の大本を忘れ既往戰爭の歷史をよごさんとする者あるは寒心に堪へない、將來の

大勢に鑑

みるに戰國の大臣ばもとより戰して特殊やサーベルを握る人々にのみ一任すべきものではなく國を舉げて正義を擁護し平和を維持せんが爲にその爲によるの心に緊張の戰網を行はざれば國家の獨立と發展とを保つことは困難で、この衣食足つて戰に戰爭 [illegible] の敵の侵略を防ぎ、國軍の [illegible] に防ぐことが出來るのである。

皮と絹製の手袋類の洗ひかた

羊の皮でこしらへた手袋を洗濯するにはきつと洗濯して保存する事が必要であります。それにはまづ石鹸液を作ります。すなはちテーブルスプーン一さじの粉石鹸に熱湯を注いで濃厚な石鹸液を作りそれに冷水を加へて微温湯にし、よくかきまぜて泡立つた中へひたし、余りもまずに軽く指で叩いて汚れを落し [illegible] に石鹸水を切り、もう一度あたらしい石鹸水にひたしてよくすゝぎ水洗ひをせずにそのまゝかはかすのであります。決してアイロンをかけてはいけません。そして九分通りかはいたなら一度指を入れて形をとゝのへると完全になります。次ぎに絹の手袋やジョーゼットクレープ等は右のやうにして洗ひ静かにひつぱつて隙間へもどしながらかはかします。絹製の手袋だとか靴下等を洗濯するには矢張り右の石鹸液の中に浸し絞らずに壓しつけるやうにして石鹸水を切り更に微温湯でよく濯いだ後、壓しつけるやうにして水を切り、タオルで洗濯物を包いて乾かすのであります。そして生乾きの時分取り出してアイロンをかけます。その際余り熱いアイロンをかける事は禁物であります。絹地に若し匂のあるものは一ガロンの水に [illegible]

ビーヅの手藝

趣味豐かな新しい縫方

手藝の一つとして近頃ビーヅの手藝が流行し初めて、手提たとか帽子の飾、或は半襟にまで利用されるやうになりましたが、實際ビーヅの手藝品は美しいものです。そのとりぐ綺麗ある玉を生地の色と巧に配してつなぎ合せると、リボン刺繍や普通の刺繍に見られない新味深いものが出來ます。なほビーヅは刺繍にも應用出來ます。即ち模様の草花の蕊をビーヅで以てし、花を縫ひする。又花を刺繍ですするなら心にビーヅを用ひるなどいろく變化すれば面白いものができます。

◇

ビーヅ刺繍の新らしい縫方はまづ生地に圖案を描いて糸を通じた針を裏から出して玉を通します。玉を通したらまた裏へ刺し、その次ぎの針は次ぎにつける玉の幅だけ先へ出して通します。つまり一針つけてはもどすところの返し針にしてゆくのです。今までは玉を通して普通に刺してゆくのが一般でしたが、それでは糸の切れた場合に玉が離々に落ちますから一々かへし針にするのであります。そして出來上つたら裏目の糸にのりをつけて糸のほごれを防ぎます。

◇

用具にはメリケン針(十一番は十番)とビーヅを通す糸とワクがあれば出來るのですが、一般に糸は絹糸がよく、針は普通のつぎ針でも間にあひます。但し十番にゝ絹糸ははとほりません。ワクは三寸以上一尺三寸までいろ／＼であります。ビーヅはやはり舶來がよろしく、ドイツ製が最も粒もよく揃ひ色もよく落ちついた感があります。琴、佛、米その他のものは色がどうも思はしくありません。殘念ながら日本ものはそれよりずつと劣ります。舶來で色も見本で見た時は大へんよいのが現物はずつと劣つたものが送つてくる等の不都があるのは困つたない事であります。

◇

終りに注意したいのは總體の見た目の調和を考へ、ビーヅを色も形も質も首尾一貫したものを用ふべきものであります

JODK プログラム

四月十六日(土曜日)
午前九、四〇 定期放送
午後〇、〇五 管絃樂・四曲…ケイリユウ管絃團
〇、一五 講演
一、〇〇 定期放送
三、四〇 子供の時間
三、五〇 1 關所あそび 2 お猿さんの馬車 3 朝顔 獨唱 保田正明
六、〇〇 子供の時間
六、三〇 講演 ミシン刺繍と ミシン機械の手入れ 高木かね子
七、〇〇 ハーモニカバンド 1、歌劇タンホイサシ中の マーチエンドコーラス ロ、超花園子 ハ、カルメン 京城師範學校 ワグネル ハーモニカバンド(卅名)
ピアノ伴奏 丘久二
狂言 和誼 吉田 市造 川端三次郎
浪花節 乃木將軍 岡田天外
竹樂 青春 歌・興 打 鳥
ニユース 1 詩吟 2 閑田我民 3 歌 朝鮮猶番 金 梁 鉉
ヴアイオリン 二重奏 1 野邊の戯れ 2 觀兵式の路
ハーモニカ伴奏 田光 鈴 原 相 談 姿 石 静 申 仲 鉉
翌日プログラム發表
時報

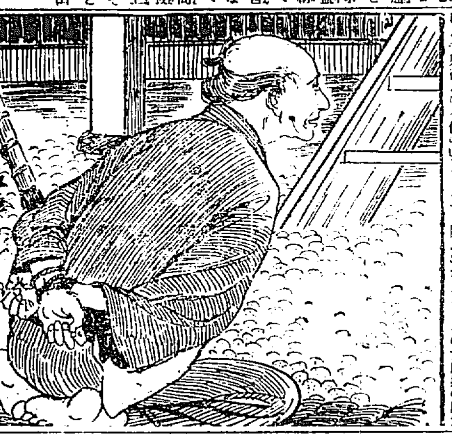
ファンの領分

▲放送者は聽取に感謝すると宣傳する、容赦なく聽するとおどかす、一方ファンは二圓は高いといふ。プログラムが貧弱極まるとひやかす、これは毎時までたつても果てしのない戰争だ、冷靜に考へて御覽なさい、放送の異つた二つの人間を相手にしてやる仕事だ、慈善事業やら罰錢制とやら、聽取の有無は別として、われ／＼ファンには用のないことだ、戰爭の終末點喚、それを感るまで待たなけれ [illegible]

支那料理 三種

◇…芙蓉肉 材料－羊肉五十匁、卵三個、乾椎茸、椎茸少量、葱一本、醬油、豚脂、鹽少量。調理－羊肉は細一分乃至二寸位に切つて醬油でよく揉んでこれをフライパンにゴマ油を少々入れこの中に落ちため後卵を割入れて鍋に火の通つた時取上げるのでこの卵に粉卵を加へたゴマ油で揚げて置いてその上に羊肉をのせて供します注意－調理は少々ゴマ油であげなければよく揚らぬので一度返して取り出せばよい。好みによつてはたべる時にこれにトマトケチヤツプをかけてもよろしい。

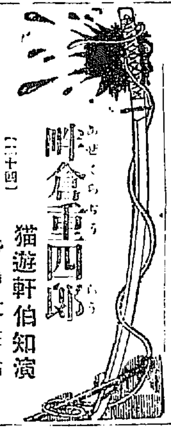
◇…芹菜包 材料－羊肉母脂、椎茸三枚、もやし十匁、せうが一塊、胡椒少量、醬油、メリケン粉少量、鹽。調理－羊肉その他の材料をせん切にして胡麻油にていためておき、メリケン粉を水にてこれて薄く紙状に伸し圓形一寸の [illegible]



時計ぐ打ぐ

吽倉重四郎 【二十四】

猫遊軒伯知演 野口紅居畫



杉戸屋富右衛門は證物を提出し兵衛を殺した覺えはないと申し立てたれど、代官下役中山三五郎は平兵衛の死骸のかたはらに落ちて居た證人として差出し、唯一の證據として…[illegible]

朝鮮名刺 京城本町 日之出商行

將棋新手合(六)

京淬たまやたのみます

今日の運勢

四月十七日

一寸お耳を

月やく滯りに一日丸

月やく不順より起る諸症も心地よく治す

月さらる 一日丸 を召上れ！安全で速効

一日丸は月やく滯り又は月やく不順より起る…

本舗 小林大藥房

本社 大阪市京町堀通二
支社 名古屋市廣小路通

代理店 京城 大邱 釜山 平壤 元山 全州

各藥店に有り

頭痛にノーシン

服むと天地の迄び トツカピン

內科 小兒科 藤本醫院 院長 花柳病専門療院

本店 京城 朝鮮銀行

口腔衛生普及のため景品附賣出し

ライオン歯刷子

無代進呈

ライオン歯刷子 ▼一號形 ▼二號形 ▼新三號形

どれでも一本お買上の方に

ライオン煉歯磨 チユーブ入 小形(定價拾錢)

壹個づつ無代進呈

ライオン歯磨本舗 東京・大阪・京城

財界評壇

轉禍爲福の道

政府は、個々轉論のあつた米十四日朝の閣議で漸く臺灣銀行救濟に對する日銀の非常貸出しに伴ふ損失補償額を二億圓見當と内定したらしく、而して此補償は緊急勅令によつて行ふとのことである、これがため世論は又復沸騰せんとし、殊に結局國民の負擔に歸すべき此巨額の支出を議會の協賛を經ずして行はれんとするは不當である、と云ふ者も多い、政府の處置に對しかくの如き反對を聞くのは、タトへ之れが政友會系からであらうとも當然で、與ろこれを默過する者にこそ罪ありと言はねばならぬやうな氣もする

◇

先に二億七百萬圓の震災手形損失補償公債法並に震災手形善後處理法を重も角通過させ當時これなくば財界の底に安定は期し難いとその絶對的必要なる所以を力説した政府が、今度は震災手形所持銀行の雄なる臺銀に、今又二億圓見當の融通を計らんとしてゐるのである、かくの如きことは開闢以來の出來事であり、飾りに臺銀偏重の嫌ひなしとせぬ

◇

併し、一歩退いて冷靜に考へると、臺銀の整理問題を此まゝに置き徒らに時日を經過せんか財界は更に如何なる不祥事の勃發によつて脅威させられるかも知れず、又その懸念は十分あり得るのである、故に鈴木對臺銀の不始末、タトへ手形割引約三億圓を算するが如き問題や、これに絡まる政黨の立場を論議し徒らに死兒の齢を數へ或は血で血を洗ふが如き論難攻擊を續けることは第二の問題として、早急に時局安定の策を講ずるのが最善の途なりと信ずる

◇

それには、緊急勅令も止むを得ぬかも知れぬ、併し此際お互に誠意を以て當ることを肝要とする即ち渦中にある一切をし事實をありのまゝの姿、國民の前に曝け出し白日のもとで當局の處置の止むを得ぬ所以を辯明にし、以て世論の公平なる裁きと監視を待つべきである、同時にこれを機會としかくの如き不祥事の再發を見ぬやう根本的對策を講ずるのが至當であり、これが又禍を轉じて或は福となし得る道でもあらう(S生)

内地に引代へて 金融界益々緩漫

割引日步も漸落傾向

内地財界が鈴木の破綻臺銀の整理問題等を中心として動揺を追せるに拘はらず當地金融界は殆んどこれに無關心の態で昨年末から今春にかけ放出された米資金の回收により銀行の手許も漸次潤澤になつて來たので緩漫步調を辿つてゐる、これを鮮銀帳況について見るも一月以來一億圓臺を固持してゐた兌換券發行高も最近では九千萬圓臺に落ちてゐる穀物或は肥料等の仕入資金需要も既に大體一巡したので今後は益緩漫になるらしい只米る五月末からは蠶繭資金に加へるに近く穀物仕入資金の需要も增加するはずであるが生糸市場の現狀から見ると昨年より少いらしく、全部二千萬石とすれば千四百萬圓見當に過ぎぬらしいのと又夏物資金は大したものでないので今の金融緩漫を硬化させる程のものではないと豫想される、從つて商業手形の如きも割引日步二錢四五厘は今後漸落傾向を辿り或は二厘内外の低落を現出に見るべく觀測されてゐる

安東縣滿粟狀況(單位米噸)

	到着	發送	推定殘高
大正十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末迄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

なほこの外に軍用およびチヤンクによる輸入數が一ケ月五六百石乃至九百石

安東における精米狀況は現今十七八の工場を有し大正十三年中六萬五千石同十四年中八萬七千石同十五年十月までに九萬九千餘石の生產で、大半は精米であつて粗搗り

は極めて少額である、滿洲米の輸入が旺盛となつて來たのは三四年この方で、大正十二年中では僅かに四千擔に過ぎなかつたのが現在では左の如く激增してゐる

十三年	[illegible]擔	[illegible]圓
十四年	[illegible]擔	[illegible]圓
十五年	[illegible]擔	[illegible]圓

なほ大正十四年中の保税運送輸仕向地別は(單位圓)

仁川	[illegible]	元山	[illegible]
京城	[illegible]	平壤	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	釜山	[illegible]
大阪	[illegible]	神戶	[illegible]
下關	[illegible]	門司	[illegible]
名古屋	[illegible]	東京	[illegible]
糸崎	[illegible]	淸水	[illegible]
長崎	[illegible]	函館	[illegible]
計	[illegible]		

仁川鎭南浦等に仕向られたものは更に大部分内地へ廻送される

滿洲米の輸入事情【3】

貿易は今も尚ほ 安東縣の獨占

滿洲米の生產額は玄米として約九十三萬石であるが、支那人で米を常食とするものは殆と皆無の狀態で、たゞ一部少數の上流人士並に耶用米としての需要が多少あるので、先づ二千萬の住民の五分因ち約百萬人が一ケ年平均三斗宛として三十萬石内外が消費されてゐる次に在滿内鮮人の消費高は約四十二萬石で、廿一萬石の餘剩を生ずるが、大正十五年中の新滿州米輸入額は約十二萬石で、なほ九萬石の剩餘を生ずることになる。この外年額四五萬石は郡内に密輸されてゐる模である、右の如く國外に輸出せしめ得る量は大略二十萬石見當に過ぎないが、相場その他の關係で最大限三十萬石見當の輸出餘力を有するものと見るを妥當とする、而も五十萬石乃至百萬石に達するのも近い將來であると當業者は豫想してゐる、支那では清朝以來米を輸出禁制品としてゐたが、當業者の運動によつて今日の課稅制度となつたもので、輸出の元祖である安東が現在もなほ獨占の姿である

總監の諒解を求む

合併反對の仁川株主

取合併反對の仁川株主十三名は十五日午後入城、湯淺總監を訪問し合併が如何に仁川の繁榮を阻害するか、また移轉せぬことに決定しても遲かれ早かれ實現するに相違なきこと等反對理由を詳細に陳述し、なほ萬一にも合併に決定しても合理的に出られたいと總監の諒解を求めるところがあつた。

商品陳列館の移轉機運

民間側の努力で促進さる

朝鮮主要物產を紹介する重大使命を持つ總督府商品陳列館は何分にも辺地の惡い倭城臺にあるので、京城商業會議所および京城商工聯合會ではその移轉を希望し、殊に商工聯合會では京城驛前、長谷川町大觀亭跡および商議隣接地を候補地として寄々研究中で新築移轉その他に要する經費二十萬圓のうち十萬圓内外を寄附してもよいとまで力を入れてゐる右に對し總督府當局もかねぐ\移轉の必要を痛感してゐる現在の事務局總合から倭城臺に移轉後は入場者が目立つて減少しまた昨秋の京城生產品展覽會が内容の充實したものであり、かつ入客せに努めたにも拘らず入場者が案外に少なかつたのも場所が惡い關係で移轉せしめる實働を持つてゐるが、豫算の關係で未だに實現しないのである、然し右の如く民間側で移轉機運を促進せしめてゐるので當局も豫算捻出に努めるであらう

不正云々は事實無根

仁取組合の紛擾

◇小林組合委員長語る

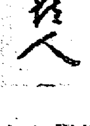
過日米當組合に約九萬圓の消費事件があるかの樣に傳へられ如何にも組合理事者就中組合出納役たる關委員長柔部組治君に不正の行爲がある樣に思はしむるものがあるが是は三ケ年間に渉る支出超過の總額で全く事實を誤るものである組合員堀淸氏より組合の帳簿檢査を要求ぜられ同氏より推問せられた點もあるから組合は之に對し委員會を開き其の決議に基き『前略』前決算損益の分は委員

僕の最初の俸給と當時の抱負

合名會社淺陽社支配人 浦田多喜人氏

◇……小學校の補助教員として月給大枚一圓五十錢に有ついて世間の「糊口の路」を細々ながらあげた。當時は、金をたくはへるとか偉くなるとかいふ希望は全然持へず伸己の爲ではでやれ洗して人様の世話にならぬといふ事へで居ました。この時の考へは今日まで決して變つて居ません。

◇……もう私もこれで六十四歳になりますが既る者は私だけで未だ死ぬものとてはナクシング、強健の強いのが何よりの證々と考へて健全なる精神は健全なる身體より生み出さると努力して居ります。



貿擔の輕減を圖つた印紙稅法の改正内容

手數も著しくへ省かれる

京城商業會議所では十八日午後雰時半より同所で新營業稅並に同附加稅に關する制度および印紙稅令に關する趣旨内容の徹底を期する爲め當局官吏の來所を請ふて說明を求めるが、なほ會員二千四百名に對して印紙稅法の改正内容說明を十五日發送した

昭和二年三月法律第七號を以て改正された印紙稅法は印紙稅令の規定により同法施行期たる本年四月一日以降當然朝鮮に實施せらるるのである、改正せられた主なる點を擧ぐれば第一に比例稅制度が廢止せられ階級定額稅が新たに設けられたことである、從來比例稅を課せられてゐた主なる證書、即ち不動產移轉に關する證書、消費貸借に關する證書等は取得金高を標準として階級を設けその階級毎に二錢以上一圓以下の定額稅を納めることに改められた、比例稅制度にあつては證書は一通につき百圓までの印紙稅を納めねばならぬ場合もあつたが、將來最高一圓まで の印紙稅を納付するのみで足り一圓を超える印紙稅はないことになつたから著しく負擔が輕減されたのである、この比例稅制度は官民共に手數を要するのみならず知らず識らずの間に脫稅を誘致する虞れ多く引て負擔の公平を得難い實狀にあつたので右の如く改正されたのである、第二に質賣仕切書、物品又は有價證券の質買契約證書及び送狀については一切免稅せられた、是等の證書は商人間において頗繁に作成せられるのみならず說讀目的において果して財產權の創設、移轉、變更又は消滅を證明するものなりや否やを刮定すると が困難で印紙稅の納否に關し從來官民間の紛爭が絕えなかつたので免稅されることになつた第三に貯金通帳、質札、商務通帳等寄存なる安全に關し又は社會政策上課稅しないを適當と認められるものに對しその課稅を免除された、第四に預金通帳等以外の通帳に對しては五十錢を、判取帳に對しては五十錢を納稅することに改められた、是等の帳簿は多數の取引事實を記載し連續使用するもので相當多税せしめても差支へないのと今回の改正に伴ふ歲入減少の一部を補塡するの趣旨をも含めてその稅率が引上げられた、第五に稅務官吏が

驗帳上檢査し得べき證書、帳簿は印紙を貼用すべき帳簿、質買仕切書、送狀等のみに限られてゐたが『物品』は總て之が檢査をなし得ることに改められそれその範圍が變更されるのである

豆粕輸送數量

豆粕の滿洲から輸入さるゝ數量は昨年末より四月十四日迄四萬八千六百九十噸にして之を前年同期に比較四萬、萬五千噸の激增である尙最近一日平均卅五六車十噸位の到着があり又しも更に日に三百車約一萬噸以上も持込まれて居り加ふるに安東に於ける生產も頗る旺盛で在貨は增加する傾向があるが鐵道局でも極力も增加してゐるので最近之が一掃を爲するには幼難現地方面から大量の廻沿があり、場合に於いても輸肥撥送の需要終了は敢て難事ではない見込たであると

當局首を捻る

動力料最低料金の引下げに

京城精米業者は既報の如く動力料金減額につき協議をなし直接京電と交渉することになつた模樣であるが當局の意嚮は京電も昨年出來る限りの電氣料金引下を漸く斷行し特に動力料金に至つては犧牲を辨つて居り當局も之を是なりとして認可した譯なので、此の際値下げの餘地はあるまいが、京電で之を容認し認可申請となれば認もとより許可はせねばなるまい、併し京電としても相當考慮せねばならぬであらう、それも特に公衆の利益のためとか商業助長といふ、大きな問題ならば別であるが、一部精米業者の問題である以上、他の一般動力使用者も同樣な措置に出るかも知れず、かくて全部の各電氣業者に影響する事となるので慎重に考究する餘地があらうと

東拓水利工事代行

忠南道高水利組合六百町步全羅谷城水利組合八百町步の兩組合は東拓に於て工事を代行する事となつて不日設計を派遣調査する筈

三南銀行支店計畫

全州三南銀行は業務の伸展に伴ひ今回湖南線新都に支店を開設すべく計畫中であると

承認運送店總會

朝鮮鐵道承認運送組合では來る五月五日午後一時より朝鮮ホテルに於て第八回定時總會を開き左記事項を附議す

十五年度決定報告の件

二年度豫算決定の件

十五年度業務報告の件

組合規約一部改正の件

鐵道引換證付貨物に關する件

鐵道營業倉庫使用に關する件

車輛扱貨物に關する件

まだ整理商内

▲大新客五十錢安▲東新四十錢安

大體圖に採まれた揚句の場面は買方の敗勢と賣方の見送りとによつて依然休憩時代をたどるもの\如く商内も萬次細〜て今前屯の如き三百三十枚の出來高に過ぎず滑落に反すべき相場、地固め勞々値段は相當に多枚にわたつても一本に纏まりたる玉なく小口の手に\が小刻みに動搖するにつれ出來値は飛ぶといふ有樣であつて見ればまだ〜\値頭値への整理商内は過ぎずと觀るべく效盟らくは到底集みたる手合せを期待し難き成行となつた

代引日步動き

▲鐵新 算定一圓商代引百枚減日步一錢上げ▲大新 算定一圓商代引渡株超過三十拔目步四十錢となるところ本日步四十一錢となる▲仁新 算定一圓商代引二百十拔東新 算定一圓高日步一錢上げ日步一錢上げ

前場主要手口

京取株 京鐵賣新田賈六十枚▲新新株 松山新田買百二十枚▲大阪株 山中道京鐵賣百二十枚▲新新株 松山新田賣七十枚▲東新株 松山新田賣百四十枚▲仁新株 京鐵賣新田買十枚

◈期 米◈

沈靜

前場 先限三十四圓八十三錢と五錢安に寄附き跡鮮山筋の猛烈賣に七十九錢と下たとりしが押目待の買物に八十一錢と保合ひ引

後場 先限八十四錢と始まりし二節各限出來不申といふ閑散見送りの商情と化しアト阪地の寄付け勞々軟弱調に八十錢下と小絞み依然保合圈内(立會中)

玄人の一見解

目下群山筋がカネ太共他を中心として常市場に賣込んで居る石數は約三萬石以上に達し其他大邱釜山及び沿線方面からの賣玉を加算すると莫大な仕掛けとなる譯である是等の手口は何れも自地の延をが見合せる向きが多いので此の賣玉が今後全部實米化や否やが見ものにして從來同方面の手口が當市場で餘り受渡米を取行したいのない事實や又は僅かの鞘取りした事のを覆いてゐること等から察するとう今後米の被殺期に入つて在米は日々減るは正米は好く賣れ出すと來たら尙更渡米を敢行する向はなく

△大地を訊くりかへしたほどの大相場のあとだもの無理はない、地閲をらめ地ならしをせねば餌賃なる相場の眼鏡つかれ徒らに客迷い、市人閲志つかれ徒らに客迷を味はふ頃

△相に流水にしたがつて香の至ること疾く鐵殿ひとり盛證に臨てられて施動かず

期米 この鐵店をめぐつてどりですかと訊ねるとこう相場が

△或る機筋のいはくに揚筋家と弾樹店が四つに賜組んでゐる石數三萬石で約二十萬石を天秤緣にかけて見ると正米の聯いで實方は玄つ細のないにも拘らず相場がピクともしない所を見ると矢張り賣方に提灯をつけるより外はないとある

▲成る相場が現貧場の思ふ通りになる樣では定期成は上つたりである

地場主力自重

地場主力筋 何れも買ひに一致してるも何樣地方筋が採算的に克てゐるので乘 ため此際助力をかく買進んで來けて買向ふ事は當を得た策でないのみか成可く値を冷して安い所をすくふに限るといふ見解から自重してゐる向が多いそのため相場が少し直ぐ、すと直ぐ頭打ちとなり押しの所は好き買場と見てゐる手口も少なくないので大した不勢も望まれず結局此處展く買りの押目買ひといふところで月末まで推移するものとも見られてゐる

阪地仲悩み因

阪地の仲悩みに付き今朝某所へ達した入電に依ると米の賣れ行き一段と共に賣米筋の氣拔けに明瞭き風情となれるも地場強氣筋として は依然押目買ひの態度を改めないので鉉許探押しも望まれず且つ採算筋と雖も根は頭氣で思惑せる米を一時氣拔賣りを試みてゐる向が少なくない情勢であるから今後正米を一轉に出るか賣れ出せば買方が動的行動に出るやも知れないと見られてゐると

◈正 米◈

十錢高

京城 期米依然旺盛さと在品薄の折柄仁川方面の買氣依然手持筋 益々堅調く昨日に比し十錢高

一川 九キ内地三等三二圓五〇錢四等三〇圓五〇錢滿洲米黃三等十一圓九〇錢強氣筋力〇三圓四〇錢白米三六圓〇錢白米二一圓五〇錢仁川辨五毛在米四〇錢九三圓〇錢灣州四等二一圓八〇錢

[illegible]

仁川穀物出入(十五日)

	入	出
玄米	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]

◈商 況◈

綿糸布

(内地) 印度綿布安値に付買氣あり其の他變らず

▲京城 前日同樣閑大にて閑散相場保合

▲釜山 寶富小口弗み相場保合 一九五▲金剛山一七九▲大三一九九▲人三二▲双口一四五▲飛犬一〇、三▲稲管一六

硫安

(京城)氣配變らず相場保合仁川沖渡百四十七圓(日窒)同百四十四圓(獨逸)同百四十四圓(電化)

▲内地不引立 僅少なる入荷とへども販目閑を弱てるのみで消耗の相場が頭ろ弱々を示し自然設定の値頭にある浜入船に對しては地方が益々冷靜を揭へ一部不肥問品の賣品が活況に陷るの商況を呈し先物は適日引合躍展して刻々の増加を辿れるも本鋼及三菱既盤に變化なく市場は小弱く保合の由

豆粕

(京城) 引き渡し て消費筋買氣薄弱のため大連安値共反撥强氣配なるも朝鮮としては實需は捗ず相場に大した影響なく京城二圓〇三錢

▲内地相小甘し 眼前限の賣落に支配されて居る豆粕は鎭安で一寸入氣を低め殊に三井の買降止つて不引立に陷りしが大連粕の上騰に伴り採算硬化なく實彈貨の不出合で賣物も不自由を來し氣迷薄なる保合

砂糖

(京城) 指期(ゼー印)廿三圓六十錢圓保合

滿洲粟

(京城) 鎭安と各中入荷一巡で小安強勢等六圓四十五錢經常特等六圓五十錢咨圓上等六圓甘五錢

大豆

(京城) 相變らず唯り鎭鑛一八圓合津十七圓九十錢相四等十八圓七十五錢(殊に不品物なる故續騰)

小麥

(京城) 保合商狀況鎭鑛鑛十六圓六十錢▲シカゴ▲五月限▲七月限▲九月限

麥粉

(京城) 商況步調

ダイヤ四圓廿七錢五厘

▲阪神市場恭騰 賓狙は不振なるも海外小高市場實物強含味の騰蹶と相俟つて品薄せり

▲東印四五月限賣四圓〇二錢買四圓〇一錢

▲寶錢印同同四圓同九十九錢

▲百合印同同三圓九十八錢同九十七錢

釜山鮮魚

十五日木期も依然として入荷薄く僅か一面四十隻、水揚高一千六百圓々と八〇ボラ一六アナゴ二〇タコ二〇五イカ一〇ヒノス三五サバ六フグリ一二三大概不構にて十六日入荷豫想つかず何れにしろ木期と大差なく見られる

▲大阪 分搬先物十四圓七十四錢台物出來申さず、精糖(ニステー)廿三圓卅錢買▲外糖 ジヤワ、キユーバ、ロンドン共未着

▲大阪市場は機付待 安値より約五十丁戻しの曲れ七げを見て安分値撥への幻滅去らず而も鰯に十六の深層を希服弁とせる高値數へ續の運路に付の邊買背むを得ず勞々硬軟共に輸へ相場の下に胶入らざるも大局觀は外國の如何に拘らず目先二四十下限度の下押しを見てオバラ筋ひ掛け然る後に出直るものと見做す向多く一高一低の場面

京城穀物組合建値

▲鮮白米三三、四〇▲外米トン二四、五〇▲米粟二、〇〇▲栗二、〇〇同平南二、四〇同鎭南一二、〇〇鎭鑛一二、〇〇▲大豆一三、〇〇▲小豆十八、八〇鎭南一三、〇〇▲小豆 北山物二一、八〇滿洲物一四、三〇▲胡麻三三、〇〇▲赤藜(高粱)九、一〇

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片丁度	
英米爲替	四弗八五仙十六分十一	不變
米棉	現物	四七圓
印棉	先物	四七圓
スチール株	一七一弗二分一	
アナコンダ株	四七弗八分の七	
紐育銀塊	五六仙四分一	
對米爲替	四八弗十六分の十五	

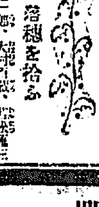
鮮銀相場(十四日)

銀行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

取引停止(十三、四日)

石炭 本町四の六二 塚崎賀久

米穀 黃金町四の一〇 九朴千龍



落穗を拾ふ

鈴木商店の臺灣進一郎、荒井初一郎、大村百藏、浅沼健三郎、荒井初太郎といふお歴々が、四日午後某所で會合した▲会館朗讀物の消長に纏まつた八が、けにツテハと注目されたが惡を助けて見れば何のことだ、酒盛、大利服などの鍛錬問答とは力拔けする

小往來

◈株 式◈

前場 鐵新及び東新夫々一圓十錢乃至一圓五十錢方の下寄りながらアト阪地の引續き安々再び小戻し小往來裡に手堅く大引

▲京取客同率▲鐵新一圓下七錢安▲大新八十錢安▲東新一圓五十錢安▲仁新出來值、圓六十錢高

後場 阪地短期久振一圓高を始め長短期共諸株二三十錢乃至四六十錢方の高寄りながら在出に押つて寄賣ボケの形にて大新九圓六十錢東新四十一圓六と小甘く治まり諸株見送り(立會中)

◈株 式(十五日)◈

京取短期

	寄付	大引	高値	安値
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取長期

[illegible]

算定と日步

[illegible]

短期出來高

出來高 一、三〇〇枚 殘玉數 二四五、五八〇枚

	賣方	買方	殘玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城米標準値

九キ内地新米 三二圓〇〇

白米鎭値 三六圓〇〇

仁川正米一等白米 三六圓二〇

東京 期米

[illegible]

大株長期

[illegible]

大株短期

[illegible]

安東株式

[illegible]

◈期 米(十五日)◈

▲仁 川

[illegible]

前日比較

[illegible]

各店保合せ

當限賣方 九マ四一〇〇▲九ウ二二〇〇▲丸イ一二〇〇▲九玉二〇〇

中限賣方 金太四六六〇〇▲ス九一一〇〇

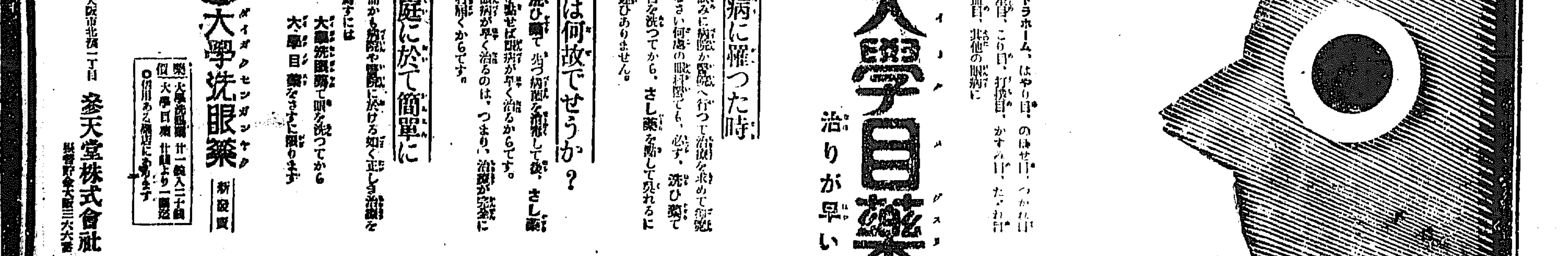
同買方 金太三〇〇〇▲丸ウ一九〇〇▲九玉一二〇〇▲丸マ六〇〇

先限賣方 丸イ一二八〇〇▲丸宮二四〇〇▲ス九一五〇〇

同買方 金太二二四〇〇▲丸マ八〇〇▲九玉一二〇〇

丸イ八二〇〇▲丸宮七二〇〇▲丸イ五五〇〇▲ス九二七〇〇▲丸大五〇〇▲丸國三〇〇

[illegible]

鮮内延べ(十五日)

[illegible]